Ver.2

MaSSC シールドタイル

施工・清掃マニュアル

MTC / MTO シリーズ

目次

マスクシールドタイルの特長 …P1
マスクシールドタイルの注意事項 …P2
商品仕様および施工材料 …P3
施工用具 …P4
施工フロー …P5
目地施工 …P6
酸洗い …P7
養生 …P8
色戻し …P9
清掃 …P10
免責事項 …P11

株式会社フジコー

マスクシールドタイルの特長

マスクシールドタイルは、光触媒と抗菌金属による強力な抗菌効果をもったタイルです。マスクシールドタイルの強力な抗菌効果により、菌による嫌な臭いの発生を防ぎます。

光触媒には、光が照射されると有機物の分解や抗菌を行うという光触媒効果があります。この光触媒効果は、光触媒に光が当たる限り持続します。

一般的な光触媒は太陽光などの紫外線を含む光にしか反応を示しませんが、マスクシールドタイルに施された光触媒被膜は可視光にも反応するため蛍光灯などの室内光でも光触媒反応を示します。

マスクシールドタイルの光触媒被膜は、フジコー独自の製法を用いているため、光触媒の効果が高く、快適な生活空間をご提供します。

グループ会社「フジケア（介護施設）」にもマスクシールドタイルが使用されており、入居者の皆様の快適な生活空間づくりの一端を担っております。

強い悪臭に悩まされていた公共施設でも、マスクシールドタイルへの張替えにより、ご好評を頂いております。

マスクシールドタイル MTC/MTO の注意事項

注意

マスクシールドタイル MTC/MTO は、モルタルなどのアルカリ成分との接触によって変色を起こします。ただし変色による性能劣化はありません。変色は本マニュアル記載の色戻しにより消すことが出来ます。

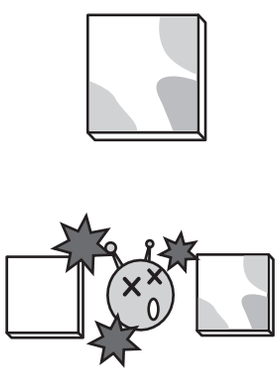
注意

製品の保管は、梱包を解かずに平坦な場所で行って下さい。積み過ぎ、長時間にわたる直射日光や高温状態での保管、雨水などによる水濡れは変色・変質等の原因になるため避けて下さい。

変色について

マスクシールドタイル MTC/MTO は、表面被膜の光触媒と抗菌金属により強力な抗菌効果を持ちますが、「アルカリ成分」との反応により、タイル表面が変色を起こします。

変色が起きると美観は落ちますが、抗菌効果に影響はありません。

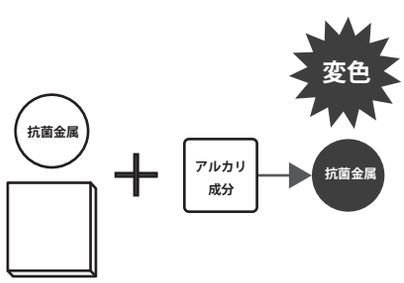


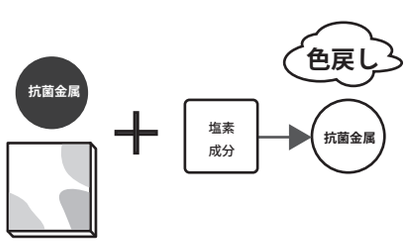
変色予防と色戻しについて

マスクシールドタイル MTC/MTO は、表面被膜中の抗菌金属がアルカリ成分と反応し変色することで、タイル表面が変色します。変色を起こさないために、以下の 3 点にご留意下さい。

1. 施工時のアルカリ成分との接触を防ぐこと
   および接触した場合の早期取り除き（→P7）
2. 変色が発生した時は「色戻し」を行うこと（→P9)
3. 適切な清掃を行うこと（→P10）

この 3 点を守って頂くことで、マスクシールドタイルを綺麗なままご使用頂けます。もし変色が発生した場合でも、塩素成分を用いた「色戻し」により変色を取り除くことが出来ます。

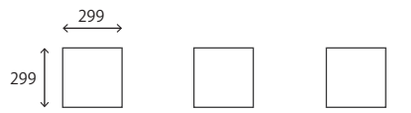




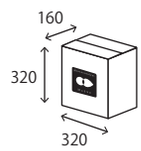
商品仕様　および　施工材料

MTC シリーズ　全 3 色

種類	MTC-300/ESG サンドベージュ MTC-300/EOG オリーブグレー MTC-300/EDG ダークグレー
外寸	299×299mm
厚み	8.5mm
寸法許容誤差	（外寸）±1.4mm （厚み）±0.5mm
梱包容量	11 枚 / 箱（約 1 ㎡）
梱包寸法	160×320×320mm（縦 × 横 × 高）
梱包重量	約 20kg/ 箱
推奨用途	小便器下・大便器周辺

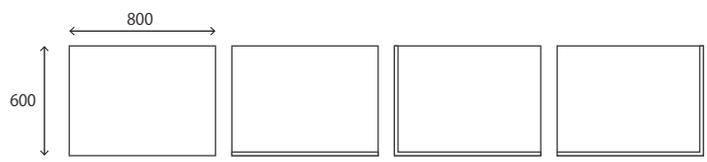


MTC-300/ESB　MTC-300/EOG　MTC-300/EDG



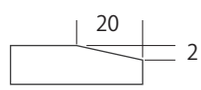
MTO シリーズ　全 1 色

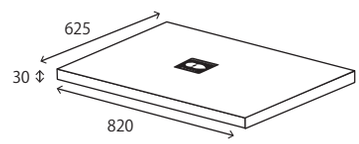
種類	MTO-860/FBL-0T　ブラック MTO-860/FBL-1T　ブラック MTO-860/FBL-2T(L)　ブラック MTO-860/FBL-2T(R)　ブラック
外寸	800×600mm
厚み	11.5mm
寸法許容誤差	（外寸）±1.4mm （厚み）±0.5mm
梱包容量	1 枚 / 箱（約 0.5 ㎡）
梱包寸法	625×820×30mm（縦 × 横 × 高）
梱包重量	約 13kg/ 箱
推奨用途	小便器下・大便器周辺



MTO-860/FBL-0T　MTO-860/FBL-1T　MTO-860/FBL-2T(L)　MTO-860/FBL-2T(R)

テーパ加工端部形状





適用環境

屋内床：可　屋内壁：不可　浴室床：不可　屋外床：不可　屋外壁：不可　厨房床：不可
耐凍害性：あり

推奨目地材

マスクシールドタイルの除菌効果を最大限に発揮するために、目地材も抗菌仕様のものを推奨します。
（例）TOTO クリアキープシリーズ、LIXIL スーパークリーンシリーズなど

施工用具

施工用工具一例

墨出し・計測	スケール、墨つぼ
切断加工	ペンシルカッター、押し割カッター、 タイルニッパー、ディスクサンダー、スケール
接着	櫛目コテ、櫛目へら、手板

スケール

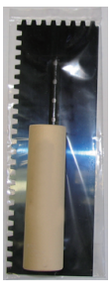
墨つぼ

ペンシルカッター

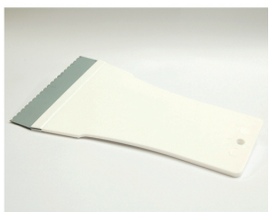
押し割カッター

タイルニッパー

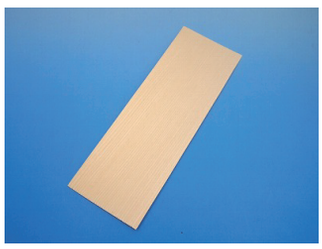
ディスクサンダー



櫛目コテ



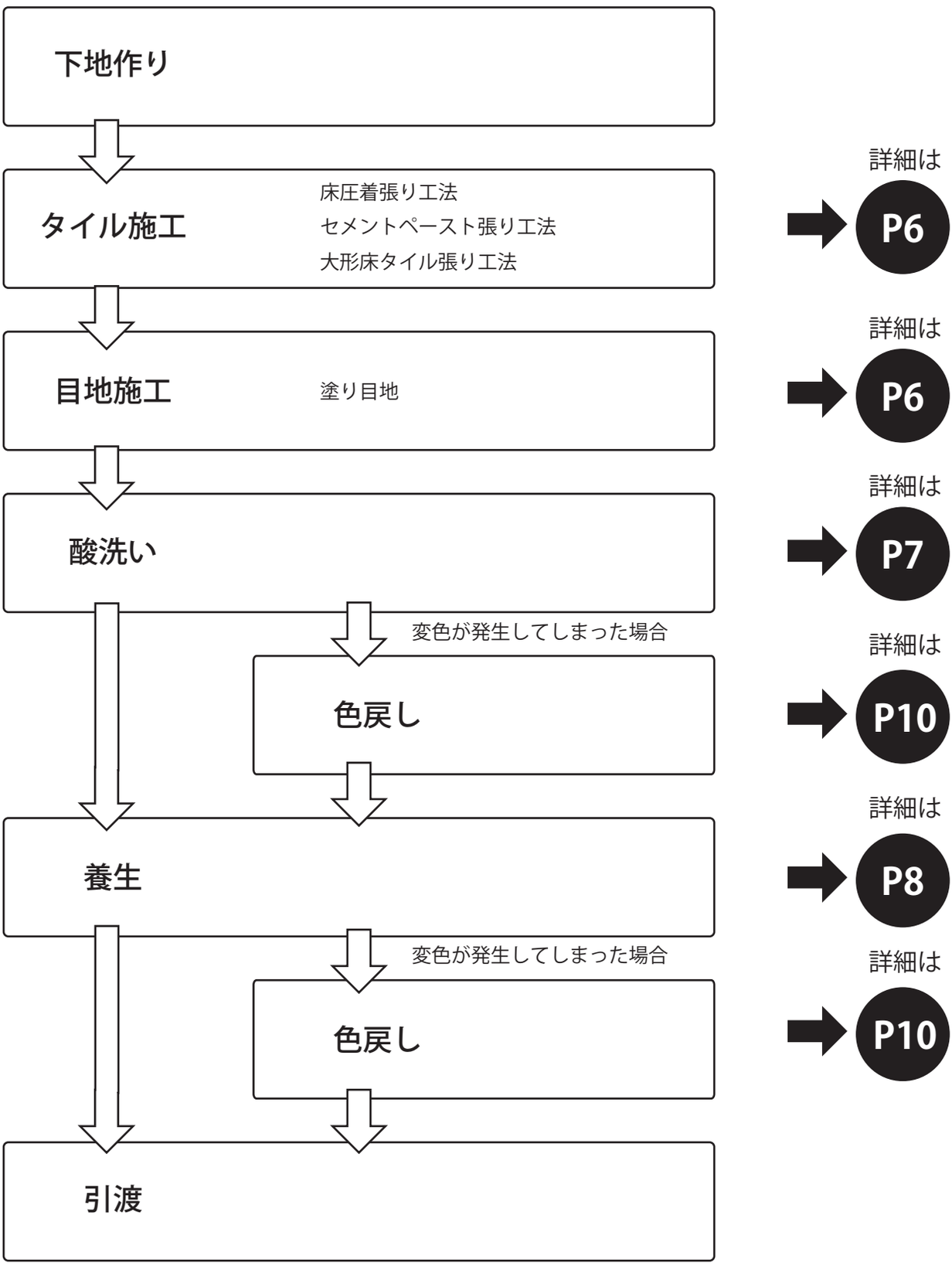
櫛目へら



手板

施工フロー

施工は下記施工フローに従って行って下さい。ただしマスクシールドタイルは取扱によっては変色を起こす場合がありますので、詳細説明の該当ページをよくお読みになり施工を行って下さい。



タイル施工・目地施工

注意

マスクシールドタイル MTC/MTO は、モルタルや目地材のアルカリ成分と反応し変色を起こす場合があります。タイル表面にモルタルや目地材が付着した後、2 時間以内に取り除いて下さい。

注意

マスクシールドタイル MTC/MTO と目地材の接触を出来る限り避けるために、塗り目地を行う範囲は目地近傍に留めて下さい。

施工方法

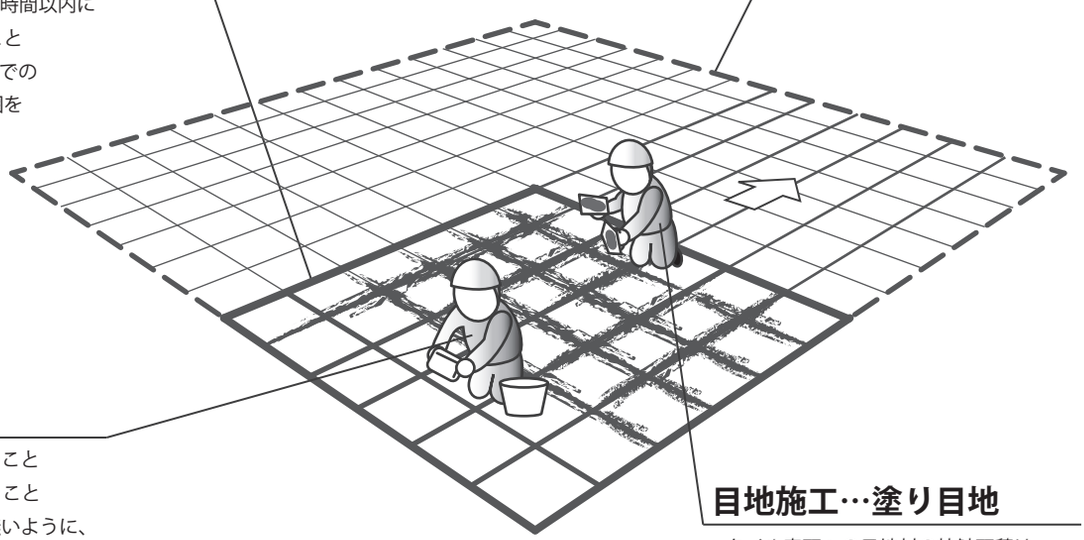
タイル施工は、床圧着張り工法、セメントペースト張り工法、大形床タイル張り工法等で行って下さい。
目地施工は塗り目地で行って下さい。ただしマスクシールドタイルの表面被膜は、アルカリ系成分と反応することにより変色を発生させるため、出来るだけモルタルや目地材との接触時間を短くして下さい。

目地を詰めて 2 時間以内に目地の拭取りを行える範囲

・目地詰めから拭取りまでを 2 時間以内に終えられる範囲を施工すること
・この範囲の目地材の拭取りまでの施工を終えた後、残りの範囲を施工すること
※タイルの枚数は目安

施工範囲

・タイルの施工を行う全範囲



目地材の拭取り

・スポンジときれいな水を使うこと
・目地詰め後 2 時間以内に行うこと
・出来る限り目地材の残留が無いように、丁寧に拭取ること
・水は汚れたら早目に取り換えること

目地施工…塗り目地

・タイル表面への目地材の接触面積は極力抑えること
（タイル表面全体に目地を塗らない）

酸洗い

注意

マスクシールドタイル MTC/MTO は、目地施工後に必ず酸洗いを行いタイル表面のアルカリ成分を除去して下さい。アルカリ成分が残っていると変色を起こします。目地施工後に出来るだけ早く行って下さい。

注意

塩酸および塩酸の揮発ガスはステンレスなどの金属を錆びさせます。塩酸が金属に付着しないように作業を行って下さい。また揮発ガスが室内に充満しないように換気を行いながら作業を行って下さい。

目的

モルタルや目地材のアルカリ成分の除去によるタイルの変色の防止。
※タイル表面にアルカリ成分が残っていると、表面被膜との化学反応により変色を起こします。
※見た目にタイル表面にモルタルや目地材が残っていなくても、アルカリ成分は残っています。
綺麗に見えても確実に酸洗いを行って下さい。

使用薬剤

・塩酸 5%および希釈したサンポールなど有効塩素濃度 5%の洗剤

使用道具

・デッキブラシやタワシなど、樹脂製のブラシ（金属製のブラシは使わないで下さい。タイルが傷付きます）
・ゴム手袋や保護メガネなど

手順

（1）目地が完全に硬化したことを確認後、上記使用薬剤をタイルに塗布。
（2）デッキブラシやタワシなどを用いて、タイルをよくこすって清掃して下さい。
（3）タイル表面にある目地材以外にも、眼には見えなくてもタイルにはモルタルや目地材のアルカリ成分が付着しております。施工されたタイル全てを、薬剤を用いてよく清掃して下さい。
（4）薬剤による清掃が終わった後は、綺麗な水で薬剤を流して下さい。水を流せない場所では、バケツに綺麗な水を用意し、水拭きと乾拭きを行い薬剤を取り除いて下さい。バケツに用意した水は、水が濁る前に交換して下さい。

養生

目的

アルカリ成分との接触を断ち、マスクシールドタイルを変色させないこと。床タイルの施工以外に、壁や天井などの施工を行う場所では、それらの施工時にアルカリ系の洗剤が使われることが多々あります。マスクシールドタイルはアルカリ系洗剤との反応により変色を起こすので、壁や天井などの施工を行う際はタイルの養生をしっかりと行って下さい。

使用道具

・ブルーシートなど洗剤などの汚れを防ぐもの
・養生テープ

手順

（1）酸洗いまで終わったマスクシールドタイルにブルーシートを掛けて養生を行います。
（2）壁施工でアルカリ系洗剤が使われる場合は、洗剤が壁を伝って床のタイルまで流れてくるため、壁際の養生は特にしっかりと行ってください。
（3）テープなどでブルーシートを貼り止める場合は、養生テープを使いタイルにテープののりを残さないようにして下さい。

色戻し

注意

マスクシールドタイル MTC/MTO の変色が起きた場合は、すぐに色戻しを行って下さい。変色が起きたあと、色戻しを行うまでに時間が掛かるほど、変色は強くなるので、色戻しに掛かる時間が増えてしまいます。

注意

塩酸および塩酸の揮発ガスはステンレスなどの金属を錆びさせます。塩酸が金属に付着しないように作業を行って下さい。また揮発ガスが室内に充満しないように換気を行いながら作業を行って下さい。

使用薬剤

・塩酸 5%および希釈したサンポールなど有効塩素濃度 5%の洗剤

手順

(1) 変色部に、上記薬剤を塗布します。
(2) 変色部が消えてなくなるまで、薬剤を塗布したまま放置します。
(3) 変色部が消えたら、薬剤を水でよく流し、拭取って下さい。
(4) 色戻しに掛かる時間は、各種要因で変動します。時間が掛かる場合は、ラップなどで薬剤塗布部を覆いそのまま色が消えるまで放置して下さい。

※色戻し作業を行う際は、ゴム手袋や保護メガネを使用して、薬剤が直接皮膚に触れないようにして下さい。

清掃

注意

清掃は、必ずこの手順に従って行って下さい。
誤った方法で清掃を行うと、タイルが変色を起こす可能性があります。

注意

マスクシールドタイルの表面が、油や埃などの物理的な汚れで覆われてしまうと、光触媒効果が発揮できません。光触媒効果を最大限に発揮させるためにもこまめな清掃を行って下さい。

	日常清掃	定期清掃
頻度	毎日	数ヶ月毎
使用洗剤・道具	・中性洗剤 ・樹脂製デッキブラシなど	・弱酸性洗剤 ・樹脂製デッキブラシなど
使用禁止洗剤・道具	・アルカリ系洗剤 ・塩素系洗剤 ・金属製デッキブラシなどタイルを傷付けるもの **上記洗剤にはアルカリ成分の水酸化ナトリウム（NaOH）が含まれているため、マスクシールドタイルの清掃では絶対に使用しないで下さい。変色の原因となります。**	
手順	（1）洗剤メーカーが使用時の濃度指定をしている場合は、指定濃度に合わせて希釈を行って下さい。原液のまま使用をすると、タイルの変色などの原因になります。 （2）洗剤と樹脂製のデッキブラシなどを用いてタイルを洗浄して下さい。 （3）洗浄後は、洗剤がタイルに残らないように、水洗いを行うかよく水で拭き取って下さい。 （4）タイルの洗浄だけでなく、周辺の壁や窓を洗浄する際は、タイルに上記使用禁止洗剤が付着しないよう養生を行い十分に注意して下さい。もしタイルに上記使用禁止洗剤が付着した場合は、すぐに水でよく洗い流して下さい。変色の原因となります。 ※油汚れや泥汚れがタイルに付着していると、光触媒効果が十分に発揮されません。これらの汚れが付着した場合は、すぐに取り除いて下さい。	

免責事項

・アルカリ系洗剤など、アルカリ成分の薬剤をマスクシールドタイル施工現場では出来る限り使用しないで下さい。タイルに付着することで変色を発生させる場合があります。もしアルカリ成分の薬剤を使用される場合は、マスクシールドタイルに付着しないよう養生を行った上で使用して下さい。

・床以外の内装工事でも、洗浄用にアルカリ洗剤が使われる場合があるため、アルカリ洗剤の使用を制限するか、タイルにアルカリ洗剤が付着しないようにしっかりとタイルを養生しておいて下さい。

・ESB（サンドベージュ）などの明るい色は、EDG（ダークグレー）に比べ、汚れや変色が目立ちます。

・本書記載の変色対策を行った場合でも、各種要因により変色が発生することがあります。

・変色の色戻しにかかる時間は、各種要因により変動します。

・モルタルや目地材などのセメント材料は、強アルカリ成分のため、マスクシールドタイルの変色を発生させやすい材料です。特に水を含んだ状態でタイル表面に付着すると、変色を起こし易いので取扱にご注意下さい。

・施工時にモルタルや目地を拭取る際は、常に綺麗な水を使用して下さい。バケツなどに水を入れて拭き取りに使用する場合は、水が濁らないうちに新しい水を汲み直して拭き取りに使用して下さい。

・油汚れや泥汚れがタイルに付着していると、光触媒効果が十分に発揮されません。これらの汚れが付着した場合は、すぐに取り除いて下さい。

ご不明な点などのお問い合わせ先

株式会社マスクフジコー　〒802-0077　福岡県北九州市小倉北区馬借 1 丁目 5 番 18 号ランドスペース馬借 2F

TEL：093-513-2450　　FAX：093-513-2453

専用 E-mail：masscfujico@kfjc.co.jp　　ホームページ：http://www.massc.co.jp

フリーダイヤル：0120-80-2450　　月～金 9：00 ～ 17：00（土日・祝日および年末年始は除く）